

宇宙旅行 商業化へ弾み

11日、試験飛行中に無重力状態となった米ヴァージンギャラクティックの宇宙船内で浮遊する創業者のリチャード・ブランソン氏(手前)ら(同社提供・ロイター＝共同)



米ヴァージン 試験飛行成功

【ワシントン共同】米宇宙旅行会社ヴァージンギャラクティックは11日、開発中の有人宇宙船「スペースシップ2」で試験飛行を行い、目標の高度80キロ超に到達して無事、帰還に成功したと発表した。創業者で著名実業家のリチャード・ブランソン氏(70)ら同社の6人が搭乗した。米連邦航空局(FAA)から一般客を乗せる免許を取得済みで、商業宇宙旅行の実現に大きく前進した。同社は来年の開始を目標に掲げている。

搭乗券 2800万円、600人超予約

日本人を含む600人以上が25万ドル(約2800万円)で、ヴァージンに宇宙旅行を予約しているとされる。米インターネット通販大手アマゾン・コムの高経営責任者(CEO)を今月、退いたジェフ・ベソス氏も20日、自らの宇宙企業ブルーオリジンの宇宙船で高度100キロ超の飛行を試みる予定。米航空宇宙局(NASA)が主導してきた有人宇宙開発は、宇宙旅行ビジネスを狙う企業の参入で「官から民」への移行が進んでいる。スペースシップ2は飛行中に無重力状態となり、短時間だがブランソン氏は船内を浮遊。着陸後「暗黒の宇宙と、信じられないような青い地球を見られて素晴らしいかった。生涯の夢がかなって、ぞくぞくしている」などと語った。一般的に大気圏と宇宙空間の境界を高度100キロとすることが多いが、米空軍などは80キロ超を宇宙としている。

宇宙船は米西部ニューメキシコ州の宇宙港から母船の飛行機に抱えられて離陸。約45分後、上空十数キロで分離されるとロケットエンジンを噴射して一気に高度約86キロに到達。その後、翼で滑空して離陸から約1時間で宇宙港に着陸した。



母船から分離後、エンジンを噴射する米ヴァージンギャラクティックの宇宙船=11日(同社提供・ロイター＝共同)

なまえ【 】

- ①宇宙旅行の試験飛行に成功した米宇宙旅行会社名と有人宇宙船名を書きましょう。

会社名

宇宙船名

- ②宇宙船は高度^キに到達しましたか。 ^キ
③この会社に宇宙旅行を予約している人はいますか。搭乗券はいくらでしょう。

- ④他に自らの宇宙企業の宇宙船で飛行を試みる予定の人を書きましょう。

- ⑤この宇宙船に搭乗した創業者で著名実業家のリチャード・ブランソン氏(70)らはどんな体験をしましたか。

- ⑥有人宇宙開発が、宇宙旅行ビジネスを狙う民間企業の参入でどのようなことができるか考えてみましょう。